

平成30年3月定例会補正予算の概要について

平成30年3月6日

大山町総務課作成

平成29年度一般会計補正予算(第10号)について

今回補正額 4,929万4千円

内訳

国県支出金	△7,236万5千円
町債	1,620万円
その他	1,801万4千円
一般財源	8,744万5千円

補正後の額 110億2,600万8千円

【参考】

昨年度3月末現在予算額 131億2,729万8千円

(前年度比 21億129万円の減)

(1) 主な歳入補正

【町税】

●固定資産税 2,425万8千円

課税状況に基づく増額。

【各種譲与税、交付金】 1,995万7千円

鳥取県税務課の推計値(決算見込)による補正

【国県支出金】

●地方創生推進交付金 △3,139万円

地方創生関連事業の決算見込による減額。

●臨時福祉給付金事業補助金 △733万6千円

事業完了(決算見込)による減額。

●自立支援医療費負担金(更生医療分) 150万円

事業費増による国及び県負担金の増額。

(国負担金) 100万円、(県負担金) 50万円

●新規就農者総合支援事業補助金 △538万2千円

事業実施予定者の減による減額。

●農業経営対策事業補助金 △867万8千円

農地集積協力金交付事業の交付単価の減による減額。

●多面的機能支払交付金 △1,066万2千円

交付金額の減による。

●担い手確保・経営強化支援事業補助金 5,092万2千円

国の補正に伴う新規事業着手に係る補助金の増。

●農地耕作条件改善事業補助金 △1,913万8千円

決算見込による減額。

【地方債】

●衛生債 1,320万円

西部広域負担金（リサイクルプラザ基幹改良工事分）の増に伴う過疎対策事業債の増額。

●消防債 540万円

西部広域負担金（皆生出張所移転新築工事負担金分）の増に伴う過疎対策事業債の増額など。

【その他】

●ふるさと応援寄附金 2,000万円

寄附者増（決算見込）による増額。

●土地売払収入 386万1千円

高田工業団地土地売却見込みなどによる増額。

●宅地造成事業特別会計繰入金 △1,159万2千円

特別会計の決算見込による減額。

(2) 主な歳出補正

【新規事業】

●担い手確保・経営強化支援事業 5,092万2千円（要求課 農林水産課）

（県支出金 5,092万2千円（補助率：国費10/10））

人・農地プランに位置づけられた担い手等が、力強く持続可能な農業構造を実現するための農業用機械・施設等導入に係る経費を助成する。

●土砂災害特別警戒区域内事業支援補助金 400万円（要求課 観光商工課）

（一般財源 400万円）

大山内内の土砂災害特別警戒区域内で実施する事業に対し、区域内であることを理由として、事業計画とは別に施設の整備が必要となった場合に、その施設の整備に要する経費の一部を補助する。

【追加事業】

- 公共施設整備基金積立金 1億円（要求課 総務課）（一般財源 1億円）**
公共施設の老朽化に伴い、今後改修・更新経費の増が見込まれる。公共施設管理計画に基づいた計画的な改修等の財源として確保するため基金の積み増しを行う。
- 西部広域行政管理組合負担金（消防費分） 1, 184万9千円**
（要求課 総務課）（町債 660万円、一般財源 524万9千円）
皆生出張所移転新築工事負担金分の増など、平成29年度負担金額の確定による増額。
- ふるさと応援基金事業 2, 000万円（要求課 企画情報課）**
（寄附金 2, 000万円）
寄附者増による積立金の増額。
- 西部広域行政管理組合負担金（塵芥処理費分） 1, 436万1千円**
（要求課 住民生活課）（町債 1, 320万円、一般財源 116万1千円）
リサイクルプラザ基幹改良工事負担金の増など、平成29年度負担金額の確定による増額。
- 障害者自立支援事業 200万円（要求課 福祉介護課）**
（国県支出金 150万円、一般財源50万円）
更生医療分自立支援給付費の増による増額補正。
- 道路除雪費 2, 971万5千円（要求課 建設課）**
（一般財源 2, 971万5千円）
平成30年1月及び2月の豪雪により予算不足が見込まれるため、補正を行い以後の道路除雪事業を推進する。
- 小学校修繕料 271万1千円（要求課 幼児・学校教育課）**
（一般財源 271万1千円）
大山西小学校理科室及び家庭科室のUVカットフィルム施工（紫外線カット対策）に係る修繕料などの増額補正。